

令和5年度

ピーエム・フォー

PM4ライトオン運動

期間

令和5年11月1日から令和6年2月29日まで



- 早めのライト点灯!
- 対向車や先行車がない状況でのライトの上向き点灯!
- 歩行者は夜光反射材用品着用!

PM4ライトオン運動実施内容

1 午後4時を目安に早めにライトを点灯しましょう。

ドライバーは、薄暮時にライトを早めに点灯することで、車両の存在を周囲の車両や歩行者に知らせることができ、交通事故の防止に大変有効です。

ライト点灯により、歩行者は車が近づいてくることを早く発見できるようになります。

2 対向車や先行車がない状況でのライトの上向き点灯と、こまめな上下切替えを励行しましょう。

車のライトは、対向車や前方を走行する車両がないときは、「上向き」（ハイビーム）を使用しましょう。

ライトの「上下切替え」をこまめに行い、歩行者や自転車を早めに発見し、交通事故を防止しましょう。

3 歩行者等は夜光反射材用品、懐中電灯等を活用しましょう。

夜光反射材用品は、車の前照灯に反射して、自分の存在をドライバーに知らせることができます。

歩行者等は、明るい目立つ色の衣類を着用し、履物や携行品等へ夜光反射材用品を取り付け、懐中電灯等も活用しましょう。



YouTube動画配信中



自転車編



横断歩行者編



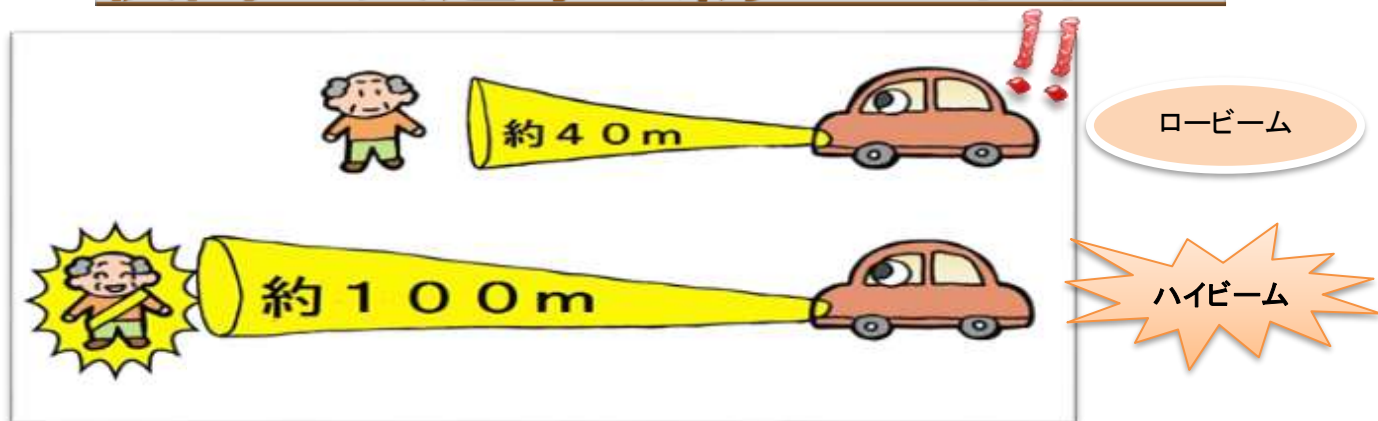
飲酒運転防止編



主唱 福島県・福島県交通対策協議会



夜間の交通事故防止のポイント



ドライバーは



スピードダウン！

**早め点灯
上向きライト走行**

ライトの照明範囲には限界があり、速度が速いと危険を認知してブレーキをかけても間に合わないため、衝突することが多く、また重大事故にもつながります。幻惑防止のため、対向車、先行車等がある場合は、こまめに切り替える必要があります。

歩行者等は



**反射材用品
懐中電灯等の活用**

**決して無理せず
車が通り過ぎてから横断**

反射材用品等を活用し、自分の存在を車にアピールし、早く発見してもらうことが重要です。夜間は車のスピードが予想以上に出ている場合が多く、思っているより早く車が接近するため、事故にあいやすいと考えられます。

